

## 男子第三部

### 準決勝戦

広島拘置所	1	-	2	戸高鉱業社	
(先鋒)大森 智	3段	優勢勝	⊖	安東平八郎	2段
(中堅)武田 大吾	3段	⊖	優勢勝	乙名 将吾	4段
(大将)玄場 光	2段	上四方固		崎村 徳樹	2段
国分自衛隊B	0	-	3	東レ滋賀A	
(先鋒)中島 伸吾	3段	大内返		田村 真我	2段
(中堅)國分 貴弘	3段	横四方固		河井 修二	2段
(大将)崎村 徳樹	2段	払腰		木藤 翼	2段

### 決勝戦

共に第1部に出場する強豪柔道部の明日を担う選手による第三部決勝戦。最古参の古豪東レ滋賀Aに、ここ数年で急速に存在感を増した戸高鉱業社が挑む。

先鋒戦。左右のケンカ組み手。戸高鉱業社の小兵安東は、試合前半に巴投で、後半には低い左背負投で東レ滋賀Aの田村を攻める。対して体格で勝る田村は、右組みから内股と内股をフェイントに払釣込足気味の足払で安東を揺さぶる。両者、技の応酬が続くも共に決め手を欠き、引分ける。

中堅戦。戸高鉱業社の乙名は、体格で一回り劣るも、堂々の右自然体から東レ滋賀Aの河井に正対する。1分23秒、乙名は河井の右大外刈から内股に移行するところを暫しこらえ、伏せようとする河井の右太ももを抱え込み、すくい投で河井を転がし有効を奪う。その後ビハインドを取り戻さんと攻撃を続ける河井に、乙名も堂々と対峙し、難なくこれをと捌き時間。戸高鉱業社リードを奪う。

大将戦。東レ滋賀の木藤は満を持して決勝戦から登場。対するは一本勝を積み重ねてここまで進んだ戸高鉱業社の崎村。巨漢同士の戦いは、序盤は互角に組

合うも、身長で大きく上回る東レ滋賀Aの木藤が、左で奥襟を掴み始めると徐々に攻勢を強め、崎村は守勢に回る。崎村に指導1の直後の1分57秒に、崎村の苦し紛れの体落をかわした木藤が長い足を飛ばして左払腰で払い上げると、135kgの崎村の巨体が大きく弧を描き畳に落下。木藤の豪快な大技が炸裂し、一本勝で東レ滋賀の逆転優勝成る。

決勝戦を争ったこの両チームは、来年は5人制の第2部に出場となる。

戸高鉦業社 1 - 東レ滋賀A

(先鋒) 安東平八郎	2段	引分	田村 真我	2段
(中堅) 乙名 将吾	4段	⊖ 優勢勝	河井 修二	2段
(大将) 崎村 徳樹	2段	払腰	木藤 翼	2段